

# 社会貢献活動

## 社会貢献に対する考え方

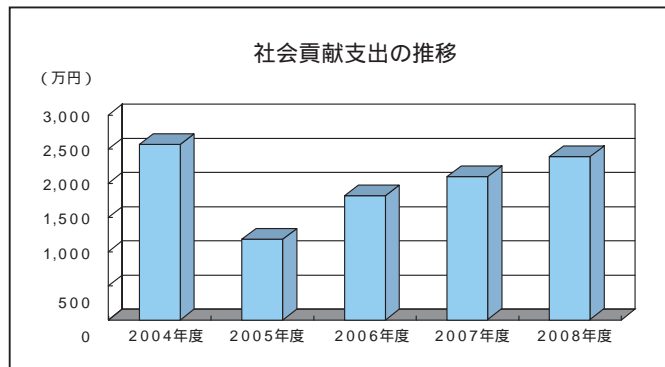
当社グループは「三菱製紙グループ企業行動憲章」に掲げている「紙、パルプおよび写真感光材料を中心に、高い技術力を活かして社会に有用な製品およびサービスの開発と提供を行い、豊かな社会の実現に貢献することを企業活動の目的とします。」を基本理念として、社会と共生していることを常に認識し、積極的に社会貢献活動を推進していきます。

### 活動方針

- ・ かけがえのない地球環境を維持し、循環型社会の構築に貢献します。(環境保全)  
「FSC 森林認証の森」の支援、NPOとの協業による間伐支援等、事業活動を活かした地球環境の保全に取り組みます。
- ・ 地域に根ざした社会貢献活動を充実します。(地域社会との共生)  
工場・事業所を主体に、地域貢献活動に積極的に取り組み、地域社会の発展に貢献します。
- ・ 社員の自発的な社会貢献活動を支援します。(ボランティア活動支援)

2008年1月制定

## 社会貢献支出の推移



\* 当社は、日本経団連1%クラブに加入しており、毎年、当社の社会貢献活動実績を報告しています。

- ・ 2004年度 2,573万円
- ・ 2005年度 1,189万円
- ・ 2006年度 1,822万円
- ・ 2007年度 2,106万円
- ・ 2008年度 2,398万円

### 自然災害被災地復興への支援

当社グループは積極的に復興支援を行って来ました。

- ・ 2004年10月『新潟県中越地震』義援金 100万円 救援物資 トイレトロール 200ケース
- ・ 2004年12月『スマトラ沖大地震』義援金 60万円
- ・ 2005年8月『米国ハリケーン』義援金 90万円
- ・ 2005年10月『パキスタン北部地震』義援金 50万円
- ・ 2006年5月『インドネシア・ジャワ島中部地震』義援金 50万円
- ・ 2007年3月『能登半島沖地震』救援物資 トイレトロール他 200ケース
- ・ 2008年5月『中国・四川大地震』義援金 120万円



## 点字カレンダーの制作・寄贈

当社では、点字カレンダーを1997年版より製作を始め、2009年版で13年目を迎えました。2009年版のタイトルは「簡単アイデア朝ごはん」。季節にあわせた、手軽に作れる栄養満点の朝ごはんを紹介した点字カレンダーを制作しました。

点字カレンダーは、当社工場のある各地の福祉団体や、点字図書館等に2500部寄贈し、寄贈先の団体並びに利用されている視覚障害者の方から好評を得ています。エンボス点字や紙製リングを使用するなど、環境にも配慮しています。また、実際に使用されている視覚障害者の方からの声を反映し、毎年改良を加えています。



2009年点字カレンダー



## 地域社会における取組み

### たかさご「トライやる・ウィーク」活動



たかさご「トライやる・ウィーク」活動

「トライやる・ウィーク」活動は、1998年度より毎年実施されており、労働の厳しさ、人間関係の難しさ、人の温かさを身をもって体験し、生きる力や感謝の心を育むことを趣旨としています。高砂工場では毎年、高砂中学校2年生を対象に5～6名を受け入れています。内容は、工場概要説明と紙の基礎知識の説明、工場見学、技術部での手すき紙の実習、及び現場実習としての高砂紙業㈱での包装作業体験です。今後とも、高砂工場の地域貢献活動の一環として続けていきます。



長岡京市「530運動」

### 長岡京市「530運動」参加

「530運動」は、「散乱ごみ回収の実践活動を通して捨てない心を養うとともに、地域ぐるみの参加により近隣同士の豊かな心のふれあいを育てる」ことを趣旨として、長岡京市が毎年5月21日から5月30日の10日間実施しています。この運動に賛同し、京都工場から約20名の従業員が毎年参加しています。



紙すき体験の様子

### りんごの木を使った紙すき体験

青森県鰹ヶ沢町立建石小学校から、今年も小学6年生7名が八戸工場に来場し、紙すき体験を行いました。建石小学校は、りんご農家の子供が多いので、家のりんご畑の木を剪定し、その枝を原料として自分たちで紙をすき卒業証書を作りました。



公園施設を一般に開放

### 公園施設を一般に開放

白河事業所では、事業所に隣接する公園を一般に解放しています。毎年、桜の季節になると、白河市内「みのり保育園」の園児が、お花見に訪れます。



上海希望工程への学資援助式

### 上海希望工程への学資援助

希望工程は、中国青少年発展基金が1989年10月に始めた社会公益事業で、農村貧困地区の教育条件を改善し、失学児童（貧困のため学校に行くことのできない児童）を援助することを目的としています。失学児童への書籍代援助、小学校の建築援助、図書・視聴覚機器及び教材寄贈等の取り組みを行っています。

当社は、中国青島事務所を通じて、2007年から毎年、上海希望工程への学資援助を実施し、中国の失学児童の学力向上に貢献しています。

## 関連会社における取り組み(国内)

### 「北上川流域一斉清掃活動」に参加

北上ハイテクペーパーでは、昨年より「北上川流域一斉清掃」に参加しています。工場の操業に欠かせない北上川とその支流である和賀川の堤防沿いのゴミを拾い集め、地域周辺のクリーン化に努めています。和賀川はダムの放流により水位の増減が多いため、上流より多くのゴミ類が流れ着き景観が損なわれています。

従業員の環境に対する意識が高まり、年々参加者も増加し、美しい北上の自然維持に役立っています。



北上川流域一斉清掃活動

### 古切手収集による社会貢献

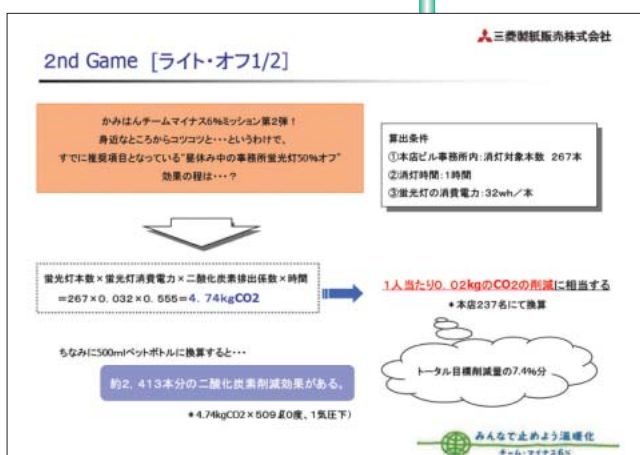
浪速通運では、2009年1月より日本生命保険相互会社を通じて、シャプラニール（市民による海外協力の会）によるバングラディシュの子供達への社会貢献活動を支援する古切手収集に協力しています。



古切手収集による社会貢献

### チーム・マイナス6%に参加

三菱製紙販売は、環境省が推進している地球温暖化防止の国民運動「チーム・マイナス6%」に参加しました。全社員で電力削減や廃棄物削減等、普段オフィスにおける生活を中心に、身近なことに目を向け「楽しく」「わかりやすく」さらに「環境にも優しい」取り組みを行っています。



チーム・マイナス6%

### ペットボトルのキャップ回収

三菱製紙販売では、ペットボトルのキャップ回収BOXを設置し、回収したキャップをエコキャップ推進団体に送り、アジアの子供のワクチン費用として活用してもらっています。回収量は毎月約1,500個に達しています。



ペットボトルのキャップ回収



## 関連会社における取り組み(海外)

### ユーカリの苗木寄付

フォレストル・ティエラ・チレーナ(チリ)では、チリ木材協会主催の零細農家植林キャンペーンに賛同して毎年約10,000本のユーカリ苗木を山林近辺の町村役場へ寄付しています。地元農業高校、近隣住民等にも寄付を行っており、毎年の寄付本数は合計で約20,000本に達しています。



近隣住民に苗木を寄付

### 紙をラトビアの学校へ寄贈

三菱ハイテクペーパー・フレンスブルク(ドイツ)は、バルト海沿岸地域において活動するライオンズクラブの要請を受け、バルト海沿岸のラトビアの学校へ1パレットの紙を寄贈しました。これらの紙は、全部で4万枚、約350kgになります。



学校への用紙寄付

### 恵まれない人々の支援

三菱ハイテクペーパー・フレンスブルク(ドイツ)は、恵まれない人々に食料や衣服を提供する「フレンスブルガー・ターフェル」の活動を毎年支援しています。今年3,000ユーロを寄附し、クリスマスの時期に有効活用されました。



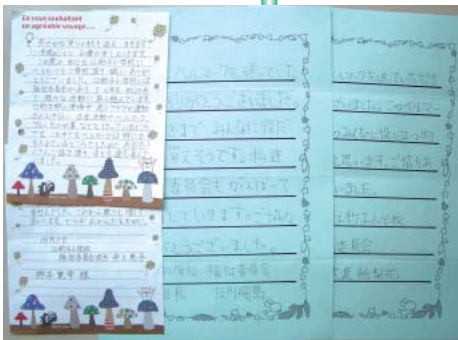
「フレンスブルガー・ターフェル」活動

## 労働組合による取り組み

三菱製紙労働組合の各支部においても社会貢献活動を行っています。北上支部では事業所内でベルマーク収集活動を行い、北上市教育委員会を通じ寄附を行っています。寄附をした小学校の児童からお礼の手紙をいただき、反響の大きさを実感させられました。

京都支部では、資金運営に苦しむ障害児のための学童保育団体(わっしょいクラブ)が、自主運営できるように、クラブと一体になって活動支援を行っています。

また、他支部でも、地域協議会主催の列島クリーンキャンペーンに参加するなど、地域と一体となった社会貢献活動に積極的に参加しています。



児童からお礼の手紙



わっしょいクラブ活動



列島クリーンキャンペーン